

記載例

メーカー仕様書の数値のとおり遺漏なく記入します

第二号様式(第2条、第4条関係)

冷蔵施設明細書

(その一)冷凍機表

機械別		No.1	No.2
冷却方式		直接膨張式(二段圧縮)	直接膨張式(単段圧縮)
蒸発方式		満液式	満液式
冷凍能力(日本冷凍トン)		64,760W	140,260W
使用する冷媒の種類		R22	アンモニア
当該冷凍機と冷蔵室との連絡状態		1・2号室	3号室
圧縮機の型式		多気筒式	多気筒式
ブライン	型式		
冷却用蒸発器	冷却面積(m ²)		
凍結装置	日産凍結能力(トン)	4t(23,160W)	
製氷装置	日産凍結能力(トン)		15t(101,400W)
準備室	所要冷凍能力(日本冷凍トン)		7,720W

(注意)

- 1 当該冷凍機と冷蔵室との連絡状態の欄は、当該冷凍機に係る冷蔵室の名称を記載すること。
- 2 ブライン冷却用蒸発器の欄は、間接膨張による冷却方式の場合に限り記載すること。
- 3 凍結装置の欄は、当該冷凍機に係る凍結装置がある場合に限り記載すること。
- 4 製氷装置の欄は、当該冷凍機に係る製氷装置がある場合に限り記載すること。
- 5 準備室の欄は、当該冷凍機に係る準備室に冷却管が配管されている場合に限り記載すること。

(その二)冷蔵室表

冷蔵室の名称		1号室	2号室	3号室
冷蔵室の規模	面積(m ²)	200	200	100
	高さ(m)	5	5	5
	容積(m ³)	900	900	450
収容能力(トン)		360	360	180
保管温度(°C)		-2.9°C(F1級) 15,000W	-1.8°C(C1級) 14,000W	+5°C(C3級) 10,600W
配管の冷却面積(m ²)	天井			80
	壁	120	120	
防熱装置の材料の種類、熱伝導率(W/(m・°C))及び厚さ	天井	グラスウール 0.041、275 mm、 アスファルトフェルト1層、 アスファルトルーフィング2層張り	グラスウール 0.041、275 mm、 アスファルトフェルト1層、 アスファルトルーフィング2層張り	グラスウール 0.041、275 mm、 アスファルトフェルト1層、 アスファルトルーフィング2層張り
	床	ポリエチレンフォーム 0.035 175 mm、 ポリエチレンフィルム 2層張り	ポリエチレンフォーム 0.035 175 mm、 ポリエチレンフィルム 2層張り	ポリエチレンフォーム 0.035 175 mm、 ポリエチレンフィルム 2層張り
	側壁	グラスウール 0.041、250 mm、 アスファルトフェルト2層張り	グラスウール 0.041、250 mm アスファルトフェルト2層張り	グラスウール 0.041、250 mm、 アスファルトフェルト2層張り
	間壁	(凍結室との間) グラスウール 0.041、250 mm、 アスファルトフェルト2層張り	(1号室との間) グラスウール 0.041、250 mm、 アスファルトフェルト2層張り	(製氷室との間) グラスウール 0.041、250 mm、 アスファルトフェルト2層張り
電気扇風機(馬力又はキロワット)		3kw	2.2kw	
温度計の種類及び数		自動記録温度計 1 球状温度計 2	自動記録温度計 1 球状温度計 2	自動記録温度計 1 球状温度計 2